

山口県版

社会民主党山口県連合 083-923-2340

社民党へのアクセスは…http://www5.sdp.or.jp
社会新報へのご意見は…shlmpou@sdp.or.jp
☎03(3553)3787 FAX 03(5540)9084



12月15日 第134号

発行所
社会民主党全国連合
機関紙宣伝局
週刊(水曜日発行)

- ・これからもがんばりあいましょう
- ・県知事選「千葉まり」さん支持を確認
- ・衆院選山口1区得票率伸ばす
- ・山口県議会9月定例会から
- ・周南市議会臨時会、下関市議会定例会

〒104-0043 東京都中央区湊3-18-17 マルキ榎本ビル5F
電話代表 03(3553)3787 振替 00140-1-3203
●定価 185円 ●1カ月 720円 ●送料 168円



来年2月の県知事選への立候補を11月29日に表明した千葉まりさん（新日本婦人の会山口県本部長）

来年1月20日告示、2月6日投票の山口県知事選挙の対応について社民党山口県連合は12月12日（日）に四役会議を開き、市民連合のやまぐちから支援要請があった「千葉まり」さんを支持することを確認しました。今後、幹事会で

「千葉まり」さんの支持を確認

来年2月県知事選

12月12日
社民連合
四役会議

◆千葉まりさんの略歴◆
1953年生まれ。75年熊本県荒尾市民病院に勤務。80年から国立岩国病院勤務を経て2007年から13年まで老人保健施設ナッシングホーム湯田温泉に勤務。現在、新日本婦人の会山口県本部長、山口市湯田在住。

◆千葉まりさんの決意◆
多くの女性が非正規雇用の不安定な立場に置かれてきた人も多い。医療や介護の制度見直しのために職場環境や待遇が悪くなり、利用者負担も増え続けてきました。こうした国政を従順に受け入れてきた県政に怒りを感じます。誰ひとり取り残さず、みんなの声をいかに山口につくりたい。



今衆院選に立候補した野党統一4候補の面々

定数1の選挙区は共闘必須！

野党共闘に危機感を抱いたのか、政権幹部たちは「野党」の中傷をくり返していました。この暴言はそつくりそのまま彼らに返しませう。各党の安全保障政策の違いは当然です。私たち社民党は「平和憲法を基軸」、

憲法に基づく政治回復が柱として、統一政策の柱は憲法に基づく政治の回復です。なんと選挙直後、国民民主党と維新の会が憲法「改正」について連携すると発表しました。すでに岸田内閣も防衛予算増額とともに敵基地攻撃能力保有を含む憲法「改正」を表明してい

ます。加えて、わが国の戦争責任に真つ正面から向き合わず、歴史教科書の書き換えさえ求める昨今の歴史認識の状況などもあり、国の進路に大きな危機感を覚えます。国の危つしい進路にストップをかけるためにも、市民と野党の連携・共闘が引

社民党がいます！

これからもがんばりあいましょう

「この選挙 しつかりチエック 工事ミス」。政治の私物化や立憲主義破壊の政権に対する批判はあつた

ものの、低い投票率の中で維新の会などが大幅に議席を増やしたのに対し、議席

を減らした野党。しかし、この結果にめげている余裕はありません。

敗したのではなく、やり方「工事チエック」、言い換え

れば、戦略は正しかったが戦術についてミスを検証しなければなりません。統一政策の内容や共闘の意義をもっと訴える、各野党の政策合意が時間的に遅すぎた等々、反省点はいろいろあります。

憲法に基づく政治回復が柱

とらえて、統一政策の柱

き続き重要です。

市民・県民・同志の皆さん、社民党がいます！元

（県選民代表 佐々木明美）

第49回衆議院総選挙 山口県小選挙区の結果

- 第1区 大内一也さん (得票率 29.89%)
- 第2区 松田一志さん (得票率 23.06%)
- 第3区 坂本ふみこさん (得票率 23.06%)
- 第4区 竹村かつしさん (16.55%)

1区で得票率伸ばす

野党共闘の成果見える

社民党山口県連合は、立憲民主党・日本共産党・れいわ新選組・新社会党とともに、市民連合@やまぐちによる野党共通政策の提言の実現をめざして選挙協力を行うことに合意し、10

月31日投票の衆議院総選挙をたたかいました。当日有権者数は114万658人、投票率は49.67%。前回の2017年衆院選の118万843人、55.23%より下がる中、結果は残念ながら1区から4区とも当選は叶いま

せんでした（1面右下表参照）。しかし投票率全体が5.56ポイント下がる中で1区の大内一也候補は得票率を1.62ポイント伸ばしています。大内候補自身の知名度向上とあわせ、野党共闘の成果が見えるものでした。本格的な野党共闘は始まったばかりです。来年は2月6日に山口県知事選、夏には参院選があります。地道な努力を積み重ねましょう。



山口県議会議員
社民党・市民連合
中嶋 光雄

9月定例会

緊急事態条項の議論促す意見書 施策の責任を憲法に転嫁

ウイルス感染症対応ができず、はとられずに新自由主義路線のもと2019年までの

■先の9月定例会で提案・可決された二つの意見書のうち「緊急事態に対応できる国づくりに向けた建設的な議論を求める意見書」は「憲法を変えて緊急事態条項を盛り込めば新型コロナウイルスを盛り込めば新型コロナウイルス」



山口県議会議員
社民党・市民連合
宮本 輝男

9月定例会

埋立免許の不延長求める 瀬戸内海環境保全と上関原発

■このうち瀬戸内海の環境保全に関する質問は、「関係府県知事は瀬戸内海の生物多様性・水産資源の継続的な利用確保を図ること」と

■9月定例会では、①高校での生徒の居場所づくり、②朝鮮学校に対する補助金等、③瀬戸内海の環境保全等、④、上関原発の4点について質問しました。

れるべきです。憲法に緊急事態条項を入れればコロナ対応が十分にできるという問題ではありません。

■この意見書は、こうした施策の結果責任を憲法に転嫁するものであると同時に、自民党が掲げる自衛隊の明記、緊急事態条項の導入など4項目改憲案の流れに沿ったものであることに間違いありません。

は不可能に近い状態であること、予定の田ノ浦湾の水深20mまではブルーカーボンとして環境保全しなければならない海城であることを指摘し、「県民の安心・安全を守る」という山口県の立場からしても埋立免許を再延長しないよう求めました。

※ブルーカーボン「藻場・浅場などの海洋生物の作用によって大気から海中に吸収された二酸化炭素由来の炭素、二酸化炭素除去技術としての活用への期待が高まっている。



市民の人権と生活・暮らし 男女参画と中小企業の振興を

下関市議会議員 山下 隆夫

■今年度の第3回下関市議会定例会が8月末から9月末の期間で開かれ、①新型コロナウイルス感染症対策(体制整備など)、②すべての市民の人権が守られるまちづくり、③地域と暮らしを支える中小企業振興の3点を質問しました。

■日本の企業の99.7%は中小企業ですが、その7割近くが新型コロナウイルス感染症によりマイナスの影響を受けています。

■生活保護については、国民の権利である生活保護制度の説明が市のホームページに掲載されていないこと

市民直接請求 徳山大公立化検討委設置

設置条例に賛成するも否決

周南市議会議員 小林 雄二



■社民党分裂後初めての総選挙は1議席獲得で分崩離壊となり、社民党の火が消えてしまつたことは明らかでありませんでした。

■周南市では現在、徳山大公立化が議論されています。10月15・18・19日の3日間、市議会臨時会が開かれ、市民直接請求に基づき「徳山大学公立化のより良いあり方検討委員会」設置の案が審議されました。

■市側意見の概要
①これまでのプロセスの見直しは、不必要に多くの時間と労力を費やし、まちづくりを停滞させる。②公立化を進めている状況では設置条例の制定は必要ない。